

平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金			担当部局庁	保険局	作成責任者				
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	平成29年度	担当課室	国民健康保険課	中村 博治				
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	国民健康保険法 第74条			関係する計画、通知等	-					
主要政策・施策	高齢社会対策			主要経費	社会保障					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律(平成27年法律第31号)の成立に伴い、平成30年度以降、都道府県は当該都道府県内の市町村とともに国民健康保険事務を行うことから、都道府県及び市町村が行う国民健康保険事務の効率的な執行等を支援するための標準的な電算処理システムの開発に要する経費を確保し、制度の健全な事業運営に資することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都道府県及び市町村等が行う国民健康保険事務の効率的な執行等を支援するための標準的な電算処理システムの開発に要する経費を補助する。									
実施方法	補助									
予算額・執行額 (単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求				
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	12,809			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
	計	0	0	0	0	12,809				
	執行額	-	-	-	-	-				
執行率(%)	-	-	-	-	-					
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と24~26年度の達成状況・実績					
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 29年度	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			実績	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	国民健康保険中央会				活動実績	-	-	-	-	-
					当初見込み	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			実績	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	都道府県				活動実績	-	-	-	-	-
					当初見込み	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			実績	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	市町村				活動実績	-	-	-	-	-
					当初見込み	-	-	-	-	-

単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト	計算式					
単位当たりコスト	単位当たりコスト(国民健康保険中央会への交付決定額) = X(交付決定額) / Y(国保中央会数)		百万円	-	-	-	-
			X / Y	-	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト(都道府県への交付決定額) = X(交付決定額) / Y(都道府県数)		百万円	-	-	-	-
			X / Y	-	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト(市町村への交付決定額) = X(交付決定額) / Y(市町村数)		百万円	-	-	-	-
			X / Y	-	-	-	-

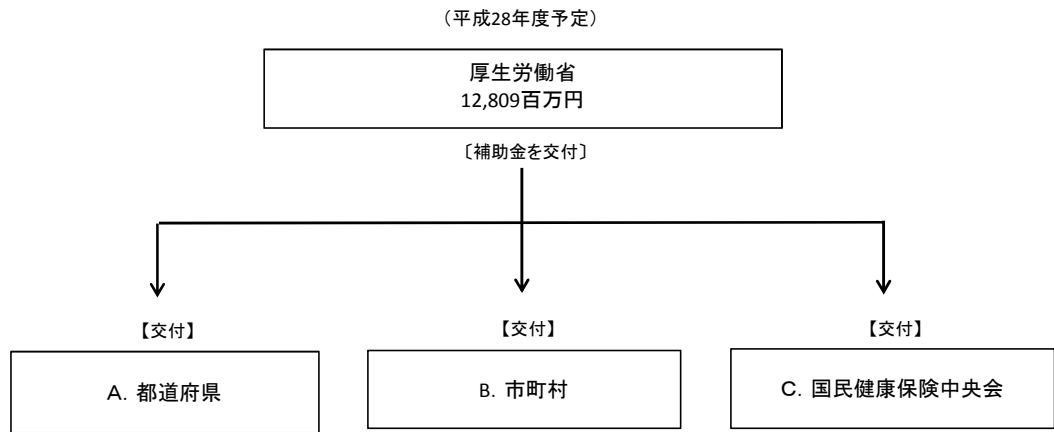
平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	システム開発に要する費用	-	12,809	「新しい日本のための優先課題推進枠」12,809 新規事業のため。
計	0	12,809		

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国民健康保険事業の円滑な実施・効率的な運営につながるものであり、広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国民健康保険事業の円滑な実施・効率的な運営を期すため、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国民健康保険事業の円滑な実施・効率的な運営を確保するために必要な事業であり、平成30年度の制度改革に向けて、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	-
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-	-

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	-			
	改善の方向性	-			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度		平成23年度		平成24年度	
平成25年度		平成26年度			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					